

研究発表一覧（第38回秋田県教育研究発表会）

会場		A 1 階 大研修室	B 1 階 中研修室	C 2 階 中研修室	D 3 階 中研修室（1）	E 3 階 中研修室（2）
2月1日（木）	① 11:15-11:45	八峰町立八森小学校 教諭 見玉博一 (あきた白神体験センター)	仙北市立角館中学校 教諭 小松大輔	県立栗田支援学校 教頭 飯塚正純	秋田市立下北手小学校 教頭 鈴木貴子	仙北市立神代小学校 教諭 菅原裕 (一般社団法人わらび座)
		長期社会体験研修 自然体験が児童の自尊心に与える効果の分析と体験後の指導展開について ～あきた白神体験センターにおける実践と分析～	総合教育センター研修 生徒一人一人の自己指導能力を高めるための指導の工夫 ～自己チェックシートの作成と活用を通して～	秋田大学教職大学院研修 特別支援学校における地域資源を活用した授業の充実を図る方略の検討	秋田大学教職大学院研修 若手教員の研修を核とした教員相互に高め合う人材育成プランの考察 ～小学校におけるメンター方式での研修と省察を通して～	長期社会体験研修 民間企業に学ぶ、顧客とのコミュニケーションの在り方 ～学校教育、教職員の資質向上に生かせる民間企業の取組～
	② 11:55-12:25	県立大曲農業高等学校 教諭 大沼克彦	県立秋田きらり支援学校 教諭 加藤俊之	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 教諭 池田和馬	由利本荘市立岩谷小学校 教頭 小林正明	横手市立山内小学校 教頭 佐々木公
		県内高校の総合的な探究の時間の取組とその課題について ～博士号教員の活用～	総合教育センター研修 「夢や願いの実現に向けて行動する力」を高める指導・支援 ～知的障害と肢体不自由を併せ有する生徒の実態に応じたキャリアノートの活用を通して～	秋田大学教職大学院研修 生涯にわたる豊かな学びを目指した授業づくり ～児童生徒の夢や願いを基点とした「わかはとシステム」の構築～	秋田大学教職大学院研修 学校現場における効果的なメンタリング手法の開発 ～1 on 1 Meeting型対話の有効性の検証～	秋田大学教職大学院研修 DCAP直後プラン方式による学校のタスクマネジメントの改善 ～教員の主体的な働き方改善に資する組織づくりを目指して～
③ 13:15-13:45	五城目町立五城目第一中学校 教諭 須藤朋子 五城目町立五城目小学校 教諭 館岡博之	県立横手支援学校 教諭 柴田秀幸	県立秋田きらり支援学校 教諭 菊池高之	藤里町立義務教育学校藤里学園 後期課程教頭 嵯峨静人	秋田大学教育文化学部附属小学校 教諭 渡部和朝	
	文部科学省委託 「いのちの教育あったかエリア事業」 思いやりの心と生命を尊重する気持ちを育て、夢をもって前向きに生きようとする児童生徒の育成を目指して ～「いのちの教育」を通して、児童生徒の思いやりの心と生命を尊重する気持ちを育てるとともに、自分も大切に夢をもって前向きに生きようとする態度を育む～	総合教育センター研修 知的障害特別支援学校中学部生徒が、学びを実感し、主体的に取り組む作業学習（農園芸班）の授業づくり ～学んだことを互いに伝え合い、認め合うための「学び合いツール」の活用を通して～	秋田大学教職大学院研修 特別支援学校（肢体不自由）の自立活動を主とする教育課程における算数（数学）科の指導に関する研究 ～年間指導計画作成における改善策の提案及び有効性の検討～	秋田大学教職大学院研修 算数・数学、外国語の小中一貫カリキュラムの作成 ～中堅教員を核として～	秋田大学教職大学院研修 グランドデザインとの関連を図ったマンダラートによる学級・学年カリキュラムマネジメントについての考察	
④ 13:55-14:25	大館市立花岡小学校 教諭 荒川富紀子 大館市立矢立小学校 教諭 仲谷安揚	羽後町立羽後中学校 教諭 佐藤裕理子	潟上市立昭和こども園 保育教諭 上村美沙紀 保育教諭 船木萌	北秋田市立森吉中学校 教諭 森川廣光 (あきたリフレッシュ学園)	横手市立雄物川小学校 教頭 菅原渉	
	教室を超えた学び合い ～小規模校間の算数科におけるICTを活用した授業交流について～	国立教育政策研究所指定 こどもの発達を支える生徒指導の推進 ～児童生徒の主体的参画等、生徒指導との関連を意識した特別活動の充実による魅力ある学校づくり～	幼保推進課要請 自分なりに考え 思いきり遊ぶ子どもをめざして ～様々な体験を重ね、つながりを深めるためには～	長期社会体験研修 児童生徒の「実行機能」向上を目指した支援の在り方について ～個々の課題に応じた「ステップアップワークシート」の活用～	秋田大学教職大学院研修 協働型の校内研修と連動したキャリアアップシート開発 ～教職キャリア指標を用いた教員の資質能力の改善方策～	

※防犯上の理由から、各口頭発表（研究発表）の会場は、発表時間以外は施錠しています。（11:10～12:30、13:10～14:30以外は立ち入りできません）

※研究発表に使用しない部屋、施設への立ち入りはできません。